

## 2023 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	NPO ほうじん ちーむひびき	
団体名	NPO 法人 チーム響き	
代表者名	阿部 磨呂	
連絡先	住所	岡山市中区原尾島 2 丁目 3 -26
	TEL	090-1353-9582
	E-mail	info@teamhibiki.com
	URL	https://www.npo-teamhibiki.com/
設立年（西暦）	2020 年	
助成活動名	障がい者の社会参加促進事業	
助成額	300,000 円	
活動内容	目的	<p>障害のある人と「接するのが怖い」という声を少しでも多く無くしていける様に交流活動などを通じて障がい者と健常者の交流の促進や障がいがあっても健常者と一緒に楽しむことが出来るという事を福祉授業や日々の活動を通じて伝えていく事を目的とし、全ての人が前向きになれる社会作りを目指して活動しています。</p> <p>また、2019 年度からは若者のやりたいことを一緒に行う若者夢応援事業にも取り組んでいます。</p>
	内容	<p>① 交流イベント 障がいの有無にかかわらず参加できる交流イベント 年 4 回 総参加者 148 人</p> <p>② 介助活動 年 161 回 利用総人数 7 人 平均 1 回 30 分程度</p> <p>③ 福祉授業 年 2 回 受講人数 約 300 人程度</p> <p>④ 福祉の朗読劇 高校生×声優 福祉の朗読劇 年 1 回 2023/7/30 67 人</p>
	成果	<p>① 交流イベントでは主観にはなりますが多様な障がいあっても交流できるレクリエーション会の開催を今まで以上に成功できた年と感じており、特に交流が難しいとされる視覚・聴覚障害の交流も最小限の支援で自然と楽しく交流できており、その時間に「障がい」はありませんでした。</p> <p>② 全盲や車いすの方など一緒に映画同行や買い物同行・通勤などで介助支援を行いました。また 2023 年度からは学生ボランティアの方にも多く入って頂き、JR の電車が止まった際に人も多く駅に凄い人で大変な時もスタッフ間で連携しながら JR 職員への引継ぎや代行バスの席確保、当事者ご家族との連絡や到着予想時刻の把握など日頃の介助成果が存分に発揮された場面もありました。</p> <p>③ また、備前市や早島町でのブラインドテニス体験や座学講義を通じて、多くの子どもたちや地域住民に障がい者スポーツの魅力を伝え、理解を深めることができました。</p>

	<p>④ 「ペインロード」では、60名を超える参加者に来て頂き線維筋痛症と心の痛みという想いテーマの中で参加者一人一人に障がいについてや思いやりの大切さ等を高校生と一緒に伝える事ができました。</p> <p>他にも YouTube 活動やボードゲーム交流など多岐に渡る活動を行いました。今後も、これらの成果を踏まえ、さらなる発展を目指していきます。</p>
<p>今後の課題と対応策</p>	<p>スタッフの負担増加と人材不足が大きく、主要スタッフの卒業や本業で夜勤などの勤務形態により、活動の継続性が懸念されます。また、活動の規模が拡大する中で、運営に必要な人材の確保が困難になってきています。</p> <p>これらの課題に対処するためには、新たな人材の確保と次世代リーダーの育成を 2024 年度に注力していき次年度以降は、学生中心の運営体制をさらに強化し、新しいリーダーの育成に力を入れるとともに、既存スタッフの負担軽減策を行っていきます。具体的には大規模イベントや他団体交流会などでボランティア募集を行う等できることを積極的に行っていくと同時に 2023 年度から導入した新組織体制で、一人のスタッフに負荷が行く事なく学校や仕事を続けながら法人に楽しく関わっていける様に更に体制強化をしっかりと行っていきます。他の NPO 法人や専門機関との連携を強化し、多様な視点からの支援活動を展開することで、より多くの障がい者が安心して社会参加できる環境を目指していきます。</p>

レクリエーション会の様子



第三回 高校生×声優 福祉の朗読劇「ペインロード」



虫アートイベント



イベント様子



写真の提出

鈴の入ったボールを転がして打ち返す  
STT (サウンドテーブルテニス)



活動の様子

